

令和5年度相談支援従事者現任研修カリキュラム（10月17日現在）

日程	時間	科目	内容・獲得目標	講師	
前期	9:00~ 9:25	受付			
	9:25~ 9:30	開会・オリエンテーション			
	9:30~ 10:00	ガイダンス		そうゆう相談センター 勝部 葉子氏	
	10:00~ 11:00	【講義】 障害者総合支援法等の 現状	障害者総合支援法及び児童福祉法 に関する最新の動向、障がい児者及び その家族等の地域生活を支援してい くにあたって、関連する制度等を理解 する。	島根県障がい福祉課	
	11:00~15:00	【講義】 地域を基盤としたソー シャルワーク ①個別相談支援 ②チームアプローチ ③コミュニティワーク	相談支援の基本姿勢等を再確認す るとともに、個別の相談援助技術と地 域援助技術の役割とそのつながりに ついて理解する。	特定非営利活動法人あす なる 彼谷哲志氏ら (NSK 作成 E-ラーニ ング使用)	
11/1(水)	15:00~ 16:30 16:40	【講義】 スーパービジョンの理 論	相談支援専門員の人材育成方法と しての経験から学ぶ省察的思考の重 要性について理解する。具体的な実施 方法として事例研究及びスーパービ ジョンの理論について理解する。	筑波大学大学院 小澤 温氏 (NSK 作成 E-ラーニ ング使用)	
11/2(木)	9:30~ 16:30 17:00	【講義・演習】 個別相談支援とケアマ ネジメント	本人を中心とした個別の相談支援 の実践に必要な相談援助技術につい て説明できる。自身の個別の相談支援 実践について振り返り、維持・向上す べきことに気づく。個別の相談支援の 実践事例を振り返り、検討することで 個別相談支援の能力の向上を図る。	相談支援事業所さくらの 家 山本美砂氏 相談支援事業所ハートピ ア出雲 布野寛明氏	
中期	11/21(火)	9:30~ 16:30 17:30	【講義・演習】 相談援助に求められる チームアプローチ(多職 種連携)	多職種に対する理解・尊重に基づい てチームを組織し、円滑に機能させる ための技術の向上を図る。	そうゆう相談センター 勝部 葉子氏
後期	12/14(木)	9:30~ 16:30 17:00	【講義・演習】 地域をつくる相談支援 (コミュニティワーク) の実践	地域をつくる相談支援の実践に必 要な価値、知識、技術について理解を 深める。自身の地域をつくる相談支援 実践について振り返り、維持・向上す べきことに気づく。地域をつくる相談 支援の実践事例を活用し検討するこ とで地域援助の能力を獲得する。	きすき相談支援センター おれんじ 松林 哲也氏 サポートステーションお りーぶ 下田 浩士氏

令和5年度相談支援従事者現任研修 カリキュラム

獲得

- ① 相談支援の基本的業務を確実に実施できる。
- ② チームアプローチ(多職種連携)の理論と方法を理解し、実践の中でチームアプローチが実践できる。
- ③ コミュニティワーク(地域とのつながりやインフォーマルの活用等)の理論と方法を理解し、実践できる。
- ④ スーパービジョンの理論と方法を理解し、助言・指導を受けることの必要性を理解する。

事前課題

- ①事例検討シート:模造紙(四六判788mm×1091mm)2枚 ②サービス等利用計画(A4) ③アセスメント票(A4) ④事例報告書(A4)
⑤エコマップ(A3) ⑥個別の資源マップ(A3) ⑦地域変革のためのヒアリングシート(A4)

《前期》 11/1-11/2	一 日 目	ガイダンス	講義1 福祉制度の動向	講義2 個別相談支援	講義3 チームアプローチ	講義4 コミュニティワーク	講義5 スーパービジョン
	二 日 目	講義 個別相談支援	演習 事例検討・アセスメント・支援課題の整理			セルフチェック	実習の整理 と共有



インターバル①(11/3-11/20) 実習
自ら関わる障がい当事者に対して、前期演習で確認された支援課題について支援を実施する
[実習報告書①、ストレングス・アセスメント票(模造紙)の作成]



《中期》 11/21	講義 チームアプローチ	演習 実践報告 インターバル①報告	講義 スーパービジョン	演習 モデルGSV (ストレングスモデル)	演習 1事例を選定。GSVを体 験(ストレングスモデル)	演習 チームアプローチの 大切さについて
---------------	----------------	-------------------------	----------------	-----------------------------	------------------------------------	----------------------------



インターバル②(11/22-12/13) 実習
各(自立支援)協議会(専門部会等含む)に参加し、相談支援体制や協議会体制、運営状況等を学ぶ。地域と
のつながりを意識化するために事例を作成する。
[ストレングスアセスメント票の追記、実習報告書②、地域援助の具体的展開の作成]



《後期》 12/14	講義 コミュニティワーク	演習 モデルGSV (地域援助の具体的	演習 GSVを体験(地域援助の具体的展開) 事例を報告⇒個人ワーク⇒実践を言語化する		演習 地域資源の開発 活用方法について
---------------	-----------------	---------------------------	--	--	---------------------------